



# きぬこかい新聞

発行  
国土交通省  
下館河川事務所  
きぬこかい情報発信局

〒308-0841  
茨城県筑西市二木成1753  
Tel 0296-25-2161  
HPアドレス  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



## 水生生物調査を実施

平成二十二年八月十七日に鬼怒川喜楽橋付近で、宇都宮市立瑞穂野中学校の生徒さん達が「水生生物調査」を実施しました。

「水生生物調査」は、河川に生息する水生生物が水質汚濁の影響を反映しており、それらを指標として概略の水質を判定できる調査で、一般の方にも分かりやすく、高価な器材等も必要としないことから誰でも簡単に調査できるという利点があります。



きれいな川に住む生き物の一例  
ヒラタカゲロウ カワゲラ

ここでの調査では、きれいな川に住む指標生物のヒラタカゲロウやカワゲラなどが確認され、鬼怒川喜楽橋地点の水質は「きれいな水」という結果となりました。

下館河川事務所では、今年はこの他、鬼怒川の管内7箇所まで延べ8回調査を実施し、全ての地点で「きれいな水」という結果を得ました。

この調査を通じて自然と身近に接することにより、環境問題への関心を高め「きれいな水」を維持していくためのよい機会となったことと思います。

## 「鬼怒川再考」 宇都宮市民環境大学出前講座 講師派遣中(全5回)

宇都宮市環境学習センターからの依頼により、「鬼怒川再考」のテーマで下館河川事務所石井出張所長を講師として五月から十月まで(全五回)出前講座を実施中です。

四月の市民広報紙からの応募で、約四十人の参加で第一回は上流の現場として、五十里・川治ダム及び湯西川ダム建設現場を視察、第二回は歴史を振り返る勉強会、第三回は川での水生生物調査を実施しました。

今後第四回で治水とくらし、第五回には環境保全活動についての内容で実施を予定しています。数ヶ月間同じ仲間にいると親近感が湧き、質問を受けながら和気あいあいとした講座を進める中、「水の歴史はおもしろい」「水を大切にしたい」などご意見をいただき、今度は何を話そうと、講座に向け創意工夫の努力をしています。



このように依頼の下館河川事務所では、出前講座を用意しています。

ぜひ講座を利用して、身近にある鬼怒川・小貝川をもっと知って環境などの大切な水や環境などについて考えてみましょう。

講座名	内容
○河川の管理	★【鬼怒川・小貝川の河川管理】 堤防の管理、危機管理等の説明をします。
○河川の環境	★【鬼怒川・小貝川の環境】 鬼怒川・小貝川における自然・水質環境等を説明します。
○川の歴史	★【鬼怒川・小貝川の治水】 鬼怒川・小貝川の治水の歴史や目的について説明します。
○川の利用	★【鬼怒川・小貝川の河川利用】 鬼怒川・小貝川の河川敷の利用状況(上空・水面等)について説明をします。

茨城県、栃木県内に出席します。講座時間は1時間程度です。

## 第十五回 鬼怒川流域交流Eボート大会

平成二十二年八月八日、下妻市の鬼怒川大形橋上流において「鬼怒川流域交流Eボート大会」が開催されました。

今年是一般の部四十団体、小学生の部八団体の参加により、約千五百人の熱い声援の中、熱戦が繰り広げられました。

またこの大会では、Environment(環境)とEcology(生態)を考える場を設け、人間生活と自然との共存を目指し、『来たときよりも美しく』の理念のもと、ゴミの持ち帰り実践が呼びかけられました。



行ってみよう！  
建設フェスタ2010

平成二十二年十月二十四日(日)に、ひたちなか市新光町三十八(ひたちなかテクノセンター隣)において、茨城県の建設フェスタ2010が開催されます。

このイベントは、茨城県内の公共団体や建設産業に関連する各種団体が一体となって地域の皆さんとのふれあいを通じて、特に次代を担う子供に生活・社会基盤の整備を担う建設事業に対する理解と建設産業の魅力を知っていただくために、

- 建設業のイメージアップ
- 働く人々たちへの環境改善
- 若い人達への魅力づくり

を目的に毎年実施しているものです。

今年で十七回を数え、毎年一万五千人もの来場者があり好評を期しています。

建設機械体験などの各種体験コーナー、クイズラリーやゲーム、パネル展示等楽しみながら参加できるイベントが盛りだくさんです。

お出かけしてみたいかがでしょうか。



昨年度の様子は是非参加いただき、暑い戦いや川とのふれあいについて味わってみることをおすすめします。



## 「出前講座」のご案内

「出前講座」とは、防災や環境の取り組みなど関東地方整備局の行っている事業について、わかりやすくお話しさせていただき、ご意見を伺うものです。

みなさまからのご依頼に応じて、各種会議、各種団体の勉強会、町内会、子供会、学校の授業等、茨城県・栃木県のどこへでもお伺いします。

講演料は無料です。

皆様からの申し込みをお待ちしております。

《問い合わせ先》  
下館河川事務所 調査課  
TEL 0296-25-2171  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/soshiki/soshiki00000039.html>

## 平成23年度 「きれいな川と暮らそう」基金助成 募集中です

皆さんの河川愛護活動のために活用されてはいかがでしょうか！

「きれいな川と暮らそう」基金助成は、きれいな川、親しめる川と共に暮らすため、川や水辺で活動を行っている学校や市民団体に対し、活動資金を助成するものです。

<支援対象活動>水資源確保・河川美化清掃・水質保全などの水環境保全活動

<助成対象者>学校および市民団体(NPO、NGO、サークルなど)

※助成額は、最大100万円/団体

<募集期間>平成22年7月7日～11月30日

詳細は、(社)日本河川協会HP/「きれいな川と暮らそう」基金URL <http://www.japanriver.or.jp/kireinakawa/index.htm>

下館河川事務所では、「地域活性化応援隊」を配置し地域づくりを積極的に支援しています。

国の機関として地域の皆様の相談の窓口となります。

ご相談頂いた内容に対してどんなサポートができるか関係部局への橋渡しをします。

まずは、お気軽にご相談下さい。

詳細は、下記ホームページをご覧ください  
[http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/07\\_info/h22katseikaouentai.pdf](http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/07_info/h22katseikaouentai.pdf)

きっかけ・相談

地域づくりの実践  
継続運営

アドバイス

お問い合わせ・相談窓口  
下館河川事務所0296-25-2161(代表)

## 鬼怒川・小貝川各地で 花火大会

### 夜空を彩り川面に光る

夏真っ盛り、鬼怒川小貝川流域では、毎週末各地で花火大会が行われています。八月二十一日に鬼怒川柳田大橋付近で行われた宇都宮の花火大会では、約三十五万人が二万発の花火を、筑西市成田橋地先の小貝川花火大会では約二千人が三万発の花火を楽しみました。

花火の前後には、地域の安全祈願や、地元住民によるクリーン作戦などが行われています。きれいな川となるよう皆様もご協力をお願いします。

